

アグリーいな

第4号

アグリーいな風景

植物のふしぎ観察会

8月9日に「植物のふしぎ観察会」を行い、稲の生育の違いや、田んぼに生息する原生動物を顕微鏡で観察しました。参加した小学生は熱心に取り組み、目に見えない小さな生き物をたくさん発見できました。



奨励品種決定調査

「アグリーいな」では、ふ系219号、福島29号、福島30号の奨励品種決定調査を実施しています。

この中で特に注目される低アミロース系統の福島29号の出穂期は比較品種のあきたこまちより早いようです。



続報 野菜づくり講習会

野菜づくり講習会で作付けした大根・白菜・ホウレンソウの生育は順調です。

間引き、除草に来られた参加者は野菜の生育の早さに驚いていました。

次回は、ホウレンソウの収穫と大根・白菜の追肥の予定です。

品種	出穂期
ふ系 219 号	8/4
まいひめ (ふ系 219 号比較品種)	8/5
福島29号	8/6
福島30号	8/12
あきたこまち (福島 29 号、30号比較品種)	8/10
スノーパール (参考品種)	8/9

田植えは5月26日に行っています。

お知らせ

米の出荷、販売、譲渡、贈答について

県において23年産米の放射性物質の調査を行いますので、放射性物質の調査結果が出て安全性が確認（玄米の放射線量500ベクレル/kg以下）されるまでの間は、23年産米の出荷、販売、譲渡、贈答をしないで保管されますようお願いいたします。

なお、出荷等の可否については、町内調査箇所全ての結果が出た後に、県が出荷等の可否を判断し、速やかに生産者の皆様にお知らせします。

畑作物の所得補償交付金数量払が開始されます

11月頃から、随時、農業者戸別所得補償交付金（畑作物の所得補償交付金）の数量払の交付が開始されます。

対象となる作物（大豆・そばなど）の出荷・販売を行った場合には、数量払の数量等報告時に出荷先業者等による証明の書類が必要となりますので、準備をお願いします。

※JAに出荷している作物の証明書類は不要です。



クマによるクリ、カキ等の被害を未然に防ぎましょう！！



まもなく、秋の実りの季節を迎えます。お家の庭に、クリやカキは植えられていませんか？

クマによる樹木の被害はもちろん、家のそばにクマを引き寄せないためにも早めの対策が肝心です！

果樹の本数が少なければトタン巻きが有効です。トタン巻きでクマが木に登るのを防ぐことができます。（トタン巻きについての詳しい情報は町農林課（62-2116）または町ホームページでご確認ください。）

果樹の本数が多いれば電気柵が有効です。

しかし、落ちた実があるとクマが食べに来てしまいますので、早めに拾うようにしてください。

※クリやカキなど放射性物質の調査を行っていない作物は、放射性物質の調査結果が出て安全性が確認されるまでは食べないでください。

アグリいな（猪苗代町地域農業活性化センター）

猪苗代町坂下4527番地

TEL 0242-85-7816

（旧福島県農業試験場冷害試験地） FAX 0242-85-7836

開所日 平日 8:30～17:00

Mail agriina@oregano.ocn.ne.jp